

〈後援会長あいさつ〉

県議会議員としての2年目もすでに半期が過ぎました。新人としてのさらなる精進が必要ではございますが、過日の参議院選挙における山口戦線においては、そのリーダーシップをいかに発揮し、盤石な勝利に大きく寄与したと考えております。場に臆することのない行動力は、県政を託す側として頼もしい限りであります。

しかしながら、未だ新人であることに変わりはありません。皆様の叱咤激励が大きければ大きなほど、県議として、そして「人」としての成長へと繋がります。これからも、俵田祐児君に変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。最後に、皆様のご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

俵田ゆうじ後援会 会長 富田潤二

県議2年目、全力疾走中！



この度、事務所を県道204号（旧国道9号）沿いのビル「ビバリーハウス西京」（銭湯小路22-1）1階へと移転いたしました。手狭であった旧事務所においては、ご来所のみなさまにご迷惑や不自由をおかけしておりました。今後においても、地元についてはもちろん、県政、市政について、今まで以上に多くのご意見を賜りたいと考えております。ぜひ新事務所へお気軽に足をお運びいただければ幸いです。

さて、山口県議会議員として2年目となりましたが、1年目と変わらず「日々、全力疾走」を貫くことに変わりはありません。しかし、模索しながらであった昨年とは異なり、経験を積むことによって視界が大きく広がりつつあると、手応えを感じております。皆様とお約束している「子育てしやすい」「魅力ある

中山間」「中核都市として」「安心・安全」「観光と交流」という五つの「地域づくり」に対して、よりの確な形でご期待に添えることができるはずです。地域の問題解決に向けて、引き続いて皆様からのお声は必要不可欠です。県議としての責任を果たすためには、今年を「飛躍」の一年とすることは必須であり、ご意見とともに賜る叱咤激励こそが何よりのエネルギーとなります。引き続いてのさらなるご支援を心よりお願い申し上げます。

なお、今号裏面においては、新事務所隣の「一の坂川交通交流広場」を紹介しております。毎日、多くの親子が遊具や噴水に戯れる光景を目にすることができます。また、近隣には飲食店の出店もあり、「地域の賑わい」も創出されつつあります。「人が集まる」「水に親しむ」公園は、市議時代からの願いでもありました。県民、市民の皆様の、より多くの笑顔が生まれますよう、邁進してまいります。

平成28年11月

俵田祐児

